

## 町内一斉清掃

環境月間に当たる6月の3日、南部町全域で一斉清掃が行われ、住民が道路のごみ拾いや草刈りを行いました。

このうち三崎区内では、地元住民約50人が参加し、午前7時から1時間程度、道路わきや水路に落ちているたばこの吸い殻やビニール袋、ペットボトルなどのごみを丁寧に拾い集めていました。

一斉清掃は、毎年主に6月、各自自治会ごとに取り組みられています。



道路わきのごみを拾い集める参加者

## 長年お世話になりました



中会長の挨拶を聞く参加者

6月30日、プラザ西伯で区長協議会臨時総会が行われ、地域振興協議会を通じた新たな行政との関係が生まれることから、区長協議会が解散されることが決定されました。

解散にあたって会長の中充宣さんは「協議会は行政と町民のパイプ役として重要な役割を果たしてきました。寂しい思いと新たな気持ちで交叉し、胸があつくなる思いです」と挨拶されました。

今後は地域振興協議会を中心に、特性を活かした取り組みが期待されます。

## 子ども会が田植えに挑戦

5月27日、清水川子ども会と農事生産組合員が、昔ながらの田植えを行いました。

本来は後ろに下がりながら植えていきますが、今回は「足跡に苗を植えないように」と、前に進みながら苗を植えてみました。初めて素足で田んぼに入っただ子どもたちは「ヌルヌルして気持ち悪い」「足が抜けん」と感想を言っていました。

1時間程で田植えが終わると、保護者や生産組合の皆さんが用意したおにぎりでパーティーが行われました。



進みながら苗を植える子ども達

## 議会放送がいよいよ開始!!



議会を録画する職員

南部町議会6月定例議会から、なんぶSANチャンネルでの録画放送が始まりました。

本会議の一般質問や議案の提案・採決など、4日間の日程を約2時間ずつ8番組に分けて2回ずつ放送されました。

議会事務局長(谷口秀人)談「テレビ放送によって傍聴に来られなくても、議会を気軽に見ることが出来るようになりました。これをきっかけに、より議会に関心を持っていただければと思います」